

# 《平成29年度 都市計画部 組織目標の達成状況》

## ◆目標管理者

部長	山本 憲一
理事(都市再生担当)	六郷 昌記
理事(交通政策担当)	東 隆司

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)
<p>・将来の人口減少を見据え、市街地の拡大を基調とした拡散型の開発整備から、中心市街地を中心とした集約型都市構造への転換が求められています。</p> <p>・市街化調整区域の一部の集落では、すでに人口減少や高齢化が進行し、農業や漁業の後継者不足も課題となるなど、地域コミュニティを維持するための対策が必要となっています。</p>

<p>中心市街地の衰退が市全体の都市機能と経済活力の低下を招く恐れがあることから、にぎわいやコミュニティの場としての中心市街地の活性化が求められています。</p>
---

2. 重点目標
<p>① 「コンパクトシティ+ネットワークのまちづくり」の実現を目指し、立地適正化計画、地域再生計画、地域公共交通網形成計画の計画策定に取り組みます。</p>
<p>② 「コンパクトシティ+ネットワークのまちづくり」の考え方にに基づき、市民(地域)・事業者・行政の三者の協働、連携強化による地域の特性に応じた、また将来を見据えた公共交通ネットワークの再編を推進します。</p>

<p>③ 市街地の整備改善、都市福利施設の整備、まちなか居住の推進、商業の活性化、公共交通の利便増進の視点で総合的に取り組むなど、歩いて暮らせる魅力ある都市づくりを引き続き進めていきます。 また、中心市街地の活性化を継続して推進していくため、平成25年に内閣総理大臣から認定された現行の中心市街地活性化基本計画における取組みの検証および評価を行うとともに、平成31年4月を始期とする第2期基本計画の策定を進めていきます。</p>
--

3. 目標達成のための取組と成果目標
<p>① 【取組】 ○立地適正化計画を策定します。(事業費 789千円) ○地域再生計画を策定します。(事業費 6,405千円)</p> <p>【成果目標】 良好な居住環境が形成されていると感じる市民の割合 69.0%(平成28年度 67.6%)</p>
<p>② 【取組】 ○地域公共交通網形成計画を策定します。(事業費 4,800千円)</p> <p>【成果目標】 公共交通機関の利便性に満足している市民の割合 45.0%(平成28年度 44.7%)</p>

<p>③ 【取組】 ○中心市街地公共空間賑わい創出事業 活性化拠点として整備したニワタスや草津川跡地公園「de愛ひろば」等の公共空間を回遊いただき、整備効果を中心市街地全体に広げるため、ソフトイベントの実施や魅力店舗の誘致などの活性化事業に取り組みます。 (事業費) ・中心市街地公共空間賑わい創出委託 7,282千円 ・草津駅前イルミネーション事業費補助金 2,000千円 ・魅力店舗誘致事業費補助金 4,000千円 ○草津まちづくり株式会社等への支援 多様なまちづくり関係者による中心市街地の活性化を促進します。 (事業費) ・草津まちづくり株式会社への運営支援補助金 16,491千円 ・草津市中心市街地活性化協議会への負担金 1,000千円 ○第2期草津市中心市街地活性化基本計画の策定 現行の基本計画の効果検証や評価を行い、2期計画の策定を進めていきます(事業費 6,902千円) ※都市再生本部会議関連事項</p> <p>【成果目標】 中心市街地に魅力があると感じる市民の割合 32.0%(平成28年度 31.3%)</p>
<p>④ 【取組】 ○北中西・栄町地区市街地再開発事業 (事業費) ・組合への調査設計計画費、補償業務、共同施設整備費補助金 1,045,008千円 ・組合への調査設計計画費、土地整備費、補償業務、仮設店舗設置費 945,996千円(H28明許繰越予算) ○(仮称)市民総合交流センターの整備事業(事業費:915,310千円) ※都市再生本部会議関連事項</p> <p>【成果目標】 まちなかに魅力があると感じる市民の割合 31.0%(平成28年度 30.4%)</p>

## 重

平成29年度予算重点施策に関連する項目には、「4.課題解決に向けた平成29年度の具体的な取組」欄に、左の記号を記載しています。

4. 課題解決に向けた平成29年度の具体的な取組 【年度未実績】
<p>① 【取組実績】 地域公共交通網形成計画と連携し、立地適正化計画および草津市版地域再生計画の策定に取り組みました。 地元調整を十分に行い、地域の意見を取り入れるため、公表時期および策定スケジュールを見直しました(平成30年3月公表→平成30年10月公表) ・市民フォーラムの開催 ・地元調整 ・計画策定に係る中間報告 ・都市計画審議会での協議 等</p> <p>【成果目標実績】 良好な居住環境が形成されていると感じる市民の割合 67.4%(平成28年度 67.6%)</p>
<p>② 【取組実績】 立地適正化計画および草津市版地域再生計画と連携し、地域公共交通網形成計画の策定に取り組みました。 地元調整を十分に行い、地域の意見を取り入れるため、公表時期および策定スケジュールを見直しました(平成30年3月公表→平成30年10月公表) ・市民フォーラムの開催 ・地元調整 ・計画策定に係る中間報告 ・地域公共交通活性化再生協議会での協議 等</p> <p>【成果目標実績】 公共交通機関の利便性に満足している市民の割合 41.6%(平成28年度 44.7%)</p>

## 重

<p>③ 【取組実績】 ○中心市街地公共空間賑わい創出事業 ・草津川跡地公園「de愛ひろば」やニワタス、本陣周辺エリアにおいて、子ども向けのイベントや地域の方に参加いただきやすい小市などを開催しました。複数の施設で共同実施するなど、中心市街地の回遊性を高められるよう取り組みました。 ・草津駅東西の商業施設や商店街と連携し、駅周辺一帯でイルミネーションを行うことで、中心市街地の広範囲においてにぎわいを創出できました。 ・中心市街地の空き店舗や空き家の活用について、草津まちづくり株式会社と共に取り組んでいるものの、平成29年度はその支援制度である魅力店舗誘致事業費補助金(空き家等の店舗改修に対する補助)の活用実績はありませんでした。</p> <p>○草津まちづくり株式会社等への支援 ・草津まちづくり株式会社の早期経営安定化を目的に、運営支援に関する補助を行いました。 ・協議会の事業、運営が円滑に行われるよう補助を行いました。結果として、協議会の事業として、まちなか情報誌の発行やイルミネーション事業などが実施されました。</p> <p>○第2期草津市中心市街地活性化基本計画の策定 計画策定を効率よく進めるため業務支援委託を行いました。結果として、平成29年度は、市民アンケートの実施や第2期計画の骨子案を作成しました。</p> <p>【成果目標実績】 中心市街地に魅力があると感じる市民の割合 34.8%(平成28年度 31.3%)</p>
<p>④ 【取組実績】 ○北中西・栄町地区市街地再開発事業 解体工事の完了後、区域内に仮設店舗を設置され、本体工事に着手されました。</p> <p>○(仮称)市民総合交流センターの整備事業 定期借地権方式による民間活力を活用し、市の財政負担の軽減を図るとともに、民間事業者からの提案に基づく新たな機能を付加した、公民の複合施設として整備するため、用地の買い戻しを行い優先交渉権者を決定しました。</p> <p>【成果目標実績】 まちなかに魅力があると感じる市民の割合 34.7%(平成28年度 30.4%)</p>

## 重

